

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学籍番号	MA21136
・ 氏名	眞崎陸太
・ 学部	理工学研究科
・ 学科(コース等)	電気電子情報工学専攻
・ 学年(渡航開始時)	大学院2年
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input checked="" type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報	
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
・ プログラムタイプ	<input type="checkbox"/> 授業履修型 <input checked="" type="checkbox"/> 研究室配属型
・ 国・地域名	イタリア
・ 都市名	Vicenza
・ 留学先大学名	Padva大学
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年 (1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年 (2セメスター程度)
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等) 2022年9月13日 プログラム終了時期 (2021年9月上旬等) 2022年12月11日
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input checked="" type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input type="checkbox"/> 3年後期 <input type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	共同研究者の教授がいらっしやったからです。
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。(SIT指導教員の紹介等)	SIT指導教員の紹介です。

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。(留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取得しており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	学部4年次に修士の授業を先取りしており、単位に余裕があったからです。

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

主に環境構築をおこなった。私の研究内容は遠隔操縦でイタリアから日本の装置を遠隔操縦しようと考えていました。しかし、イタリアの大学には装置がないため自分自身で環境を構築する必要がありました。もちろん現地の助教授や教授に助けをもらいながら進めることができました。結果として、実際に遠隔操縦はできませんでしたが、遠隔操縦ができる環境はできたので、研究室の後輩、留学先の研究室に受け継ぎをし将来的に実現してもらいたいです。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。
(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th align="right" colspan="2">単位数 (現地単位数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	単位数 (現地単位数)			
単位数 (現地単位数)					
科目名② 科目概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th align="right" colspan="2">単位数 (現地単位数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	単位数 (現地単位数)			
単位数 (現地単位数)					
科目名③ 科目概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th align="right" colspan="2">単位数 (現地単位数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	単位数 (現地単位数)			
単位数 (現地単位数)					
科目名④ 科目概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th align="right" colspan="2">単位数 (現地単位数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	単位数 (現地単位数)			
単位数 (現地単位数)					
科目名⑤ 科目概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th align="right" colspan="2">単位数 (現地単位数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	単位数 (現地単位数)			
単位数 (現地単位数)					
科目名⑥ 科目概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th align="right" colspan="2">単位数 (現地単位数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	単位数 (現地単位数)			
単位数 (現地単位数)					

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

私の所属した研究室の学生は、結果的には受け身でいたら一緒に遊びにいけないと感じました。イタリアの場合は、全員がしっかりと歴史を学んでいるため、仲良くなってから相手のホームタウンのガイドを頼むととても詳しく教えてもらえるのでとてもおすすめです。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)

留学する前に立てていた留学計画は達成できませんでした。理由として、0から環境構築を始めてしまったからだと感じています。しかし私の研究は、代々受け継がれてきた研究のため後輩たちにバトンを渡すという意味ではしっかりと責務を果たしたと考えています。
新たな発見としては、研究に関して楽しんでいる方が非常に多いと感じました。学生は自分の研究の話になるとすごく楽しそうに話しているのを見て研究者とはこうゆうものなのだと感じました。
苦労した点としては、Vicenzaはかなり田舎で静かな街で英語が通じないことが何度かありました。そのためイタリア語を理解する必要があったのが少し苦労しました。しかし、翻訳アプリや現地の友人を頼りにすれば大きな問題ではなかったです。
留学前に準備しておけばよかったと感じることは、日本の歴史をもっと学んでおけばよかったと感じました。なぜなら、イタリアの歴史を教えてもらった際に「日本はどんなの?」と聞かれることが多々あったためです。日本の歴史や日本の考え方などとても聞いてきてくれるのですが、答えられないことが多かったので日本の歴史の勉強はした方がよかったと感じました。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)

協定校の教授の手厚いサポートのおかげで特に苦労はしませんでした。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

私は当時マイナンバーカードを所持しておらず、ワクチン証明書を手に入れるのに時間がかかったため、発行に時間がかかる書類はしらべておいた方がいいと思います。
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

渡航準備をする際には、指導教員、協定校の教授の方々と入念にミーティングをする必要があると感じました。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)

一般のアパート
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)

協定校の教授に紹介していただきました。
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？
交通手段や所要時間を教えてください。

電車を利用しました。最寄駅からは教授が送迎していただきました。
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。

徒歩
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。

日本で同じ研究室の同僚と共にシェアハウスをしました。キッチン付きの食卓、バスルーム、寝室の3部屋でした。しかし、冬は室内も寒く私はダウンを着て寝てました。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	
往復航空券代(往復)	¥131,980	エティハド航空
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥15,980	芝浦工業大学おすすめのもの
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥16,000	10年用パスポート
計	¥163,960	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥56,323	光熱費込み
食費/月	¥40,000	二人分で約¥80,000 この月はほぼ自炊
その他/月	¥54,071	イベントや自転車等の費用
計	¥150,394	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	
計	¥80,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

研究室を出た窓から見える景色

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

宿泊先の寝室

その他、任意の写真



説明文

地元のサッカーチームの試合

その他、任意の写真



説明文

Vicenzaの中心街でのワインフェスティバル

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学部	理工学研究科
・ 学科(コース等)	電気電子情報工学専攻
・ 学年(渡航開始時)	M2
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input checked="" type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報	
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
・ プログラムタイプ	<input type="checkbox"/> 授業履修型 <input checked="" type="checkbox"/> 研究室配属型
・ 国・地域名	イタリア
・ 都市名	ヴィチエンツァ
・ 留学先大学名	パドヴァ大学
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年 (1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年 (2セメスター程度)
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等) 2022年9月上旬 プログラム終了時期 (2021年9月上旬等) 2022年12月上旬
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input checked="" type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input type="checkbox"/> 3年後期 <input type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	本学の配属研究室の指導教員が懇意にする研究者がパドヴァ大に在籍しており、その同僚の教授の研究と私の研究のテーマに関連性があり、共に作業していただけることになったため。
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。(SIT指導教員の紹介等)	本学の配属研究室の指導教員による紹介

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。(留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取得しており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	自身の日本での研究に関連する研究内容だったため。

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

毎週1回のMTGの中で、帰国までの取り組みのスケジュールの確認と、次回のMTGまでに取り組むことを確認しながら研究を進めた。1ヶ月目はバドヴァ大の教授の研究テーマに関する文献調査と研究テーマの調整、2ヶ月目は実験プロトコルの検討と実験環境構築、3ヶ月目は被験者を用いてパイロットテストを実施した。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。
(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	単位数 (現地単位数)
科目概要	

科目名②	単位数 (現地単位数)
科目概要	

科目名③	単位数 (現地単位数)
科目概要	

科目名④	単位数 (現地単位数)
科目概要	

科目名⑤	単位数 (現地単位数)
科目概要	

科目名⑥	単位数 (現地単位数)
科目概要	

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。
お昼休みは研究室の学生が集まってお弁当を食べる習慣があり、日々お昼を食べながらイタリア文化と日本文化の違いや、趣味の話などをした。どの学生も地元の歴史などにとても詳しく、休日にはその学生たちの住む街などを案内してもらったこともあった。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)
EU圏内なのでバスや電車、飛行機で圏内の各都市を訪問できたのが非常によかった。
イタリアでは食品のパッケージなどはイタリア語しか書かれていないことがほとんどなので、最低限のイタリア語に関する知識は身につけて行った方がより良いスタートを切れると思う。ただヴィチエンツァの街の人や大学の人は皆親切な人たちばかりなので、安心して生活することができた。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。
コロナウイルス関連の書類の準備に時間がかかる(特に接種証明書)ので注意したい。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。
(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)
アパートメントホテル
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)
派遣先の指導教員による紹介
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？
交通手段や所要時間を教えてください。
電車でマルペンサ空港→ヴィチエンツァ(3h)。駅からはアパートまで教授に送って
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。
徒歩15分
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。
1DKまたは1LDK。寝室は8畳以上はありそう。キッチンには火力の高い4つ口のガスコンロがあり、食器や調理器具も充実していた。アパートから大学までの間にはスーパーもあり、便利な位置にあるアパートだった。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	
往復航空券代(往復)	¥150,000	エティハド航空(成田→アブダビ→ミラノ・マルペンサ空港)
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥35,960	大学指定の旅行保険
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)		
計	¥185,960	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥55,000	
食費/月	¥50,000	外食は日本に比べて高いかもしれない。野菜、肉が比較的安価で、自炊生活をするとう食費を抑えることができる。
その他/月	¥10,000	
計	¥115,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥88,000	
計	¥88,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

研究室の自身のデスク

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

アパートメントホテルの寝室
暖房が弱く冬は結構寒い

その他、任意の写真



説明文

ヴィチエンツァの街は小さく
徒歩圏内に様々な施設がまとまっている

その他、任意の写真



説明文

毎週火曜日と木曜日は広場で市場が開かれる